



# いちご



2024

# 5

MAY  
JAごとう  
No.219

**大切なのは、水管理と病害虫の予防**

そらまめ部会/部会長 木下安雄さん

**徹底した管理で立派に育った苗をお届け**

早期水稲苗配布

**急ピッチで収穫するも、容赦ない雨で中断**

大麦収穫

**いちごハウスに子どもたちの歓声が響く**

フレッシュミズ部会 いちご狩り

天候悪化の予報に大麦の収穫が急ピッチで進む(富江)

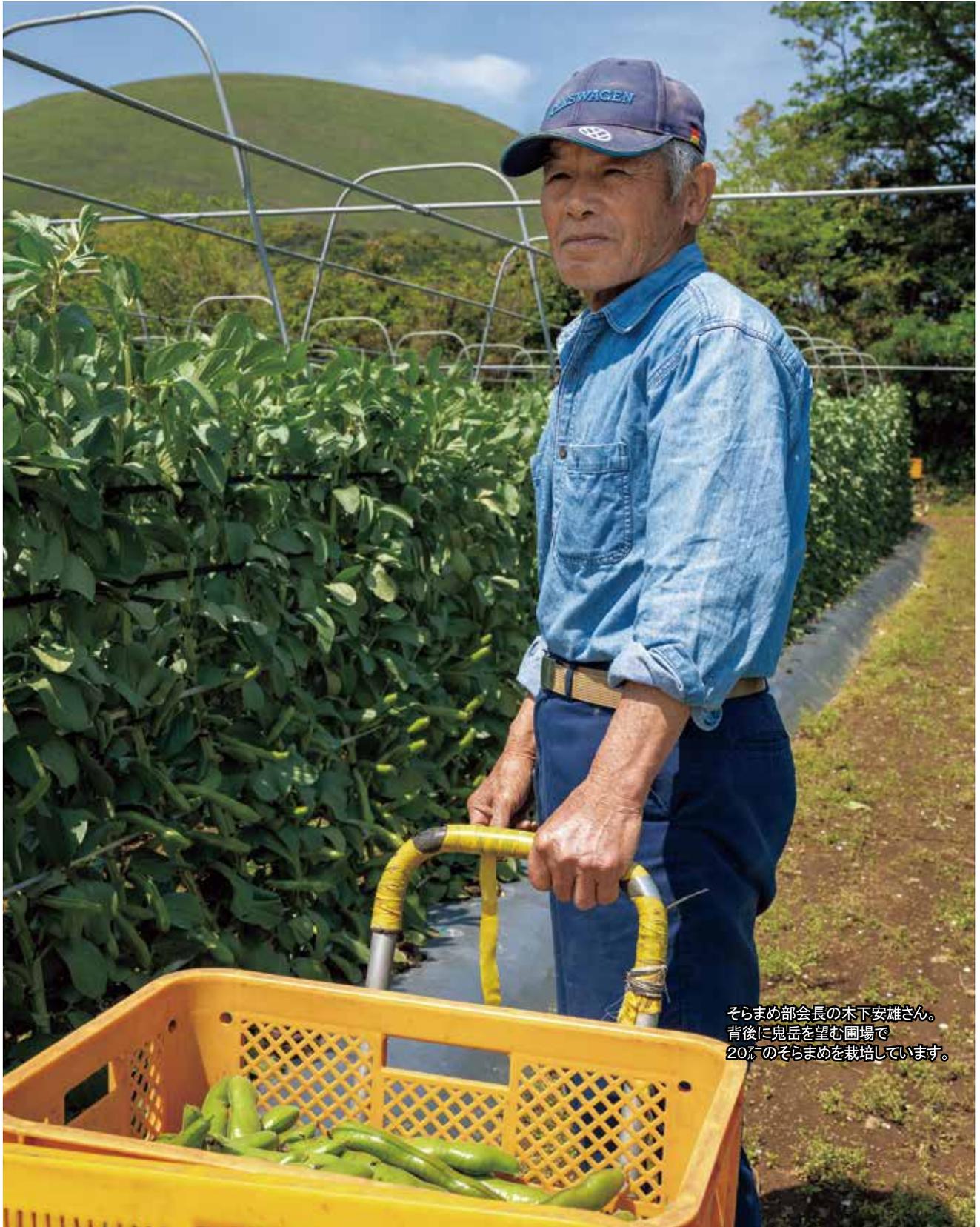
JAごとう そらまめ部会/部会長 **木下安雄さん**



## 大切なのは、水管理と病害虫の予防。

●寒波に見舞われ減収を余儀なくされた昨年のそらまめ。8月の種まきから半年余りを経て収穫にこぎつける作物だけに作柄に対する期待は大きい。

そらまめ



そらまめ部会長の木下安雄さん。  
背後に鬼岳を望む圃場で  
20%のそらまめを栽培しています。



コンテナ一杯のそらまめを抱える木下さん。  
収穫適期を逃さないように心がけて品質の保持に努めたいと話します。



葉たばこ栽培を営んでいたころ、収穫最盛期を襲った台風が一番つらい記憶として残っていると話す木下さん。その一方で、土づくりや病害虫の予防対策など、葉たばこ栽培の経験が野菜作りにも活かしていると言います。  
「作物は手を掛ければ掛けるほど良いものが出る。良いものを作れば作るほど儲かる。これが農業の魅力」60年近く農業に取り組んできた木下安雄さんの明確な答えでした。

J Aごとうそらまめ部会の部長を務めるのは、上崎山町で長年、畑作農家を営む木下安雄さん(75)。

17歳で農業を始め、当初は葉たばこ農家として最大3・5畝を経営していましたが、12年前、葉たばこから野菜へ転換。現在、そらまめ20<sup>㍎</sup>のほか馬鈴薯60<sup>㍎</sup>、スナックエンドウ5<sup>㍎</sup>、加工用きゅうり20<sup>㍎</sup>を栽培しています。

木下さんのそらまめ圃場は北側に鬼岳を望み、日当たりが良く、風当たりの少ない絶好の場所にあつて、この季節、収穫の手を休める際には、新緑に輝く鬼岳を眺めて疲れを癒していると言います。

木下さんが、そらまめ栽培で特に気を付けていることは「定植直後の水管理で発芽不良を防ぐことと、雨で湿度が高くなる」と発生するさび病の予防。

葉たばこ栽培で養われた土づくりの技術と病害虫予防の重要性を知り尽くした木下さんですが「そらまめは作り始めてまだ5年目ですから、仲間たちと話し合つて、試行錯誤しながら取り組んでいます」と語る言葉には、野菜作りへの探究心と情熱が感じられました。

3月18日、本店で開かれたそらまめ部会の出荷会議の冒頭、部会長の木下さんは挨拶の中で「地元の畑を回つてみると、場所によっては生育に不揃いが見受けられますが、昨年より順調に育っており、良い品が出荷できそうです」と今期のそらまめに期待を寄せました。

生産者59戸が面積561<sup>㍎</sup>を栽培するそらまめ部会。各支部で昨年8月中旬、あらかじめ発芽させる「催芽」のために育苗箱に種を蒔き、根が伸びた種を掘り出して低温貯蔵。10月中旬から各圃場に定植されました。

J Aの担当者は、生育状況について「定植後は、水不足と高温障害などで生育にバラつきが見られ、摘芯が遅れている圃場では充実不足が見受けられる」として、早急に摘心を行い莢の充実を図るよう促しました。

また、東京青果(株)の担当者からは「今年は暖冬の影響で各地例年より3週間ほど早い出荷になっています。3月中旬には、主力の鹿児島県指宿産の販売もピークを過

ぎて収量の落ち込みが始まっている状況です。我々としては、今後の売り込みに向けて、情報が大変重要になってきます」と話し、有利販売のタイミングを逃さないようJ Aに対し正確な集荷情報の提供を求めました。

今期のそらまめの出荷は、早い所で2月19日から始まっていますが、まだ量は少なく、J Aでは出荷のピークは4月中旬から下旬と見ており、5月下旬までの収穫期間に昨年より28%多い99・5<sup>㍎</sup>の出荷を計画しています。



箱詰めされたそらまめを前にして行われた目揃い会



水稲

## ポイントを押さえて、美味しい米づくり。

●現代の米は、品種改良が進み、品質や美味しさに優れている一方で、栽培においては病気に弱く、イネが倒れやすいという難しさがあります。

早期水稲の田植えが始まるのの前に、丈夫なイネを育て、美味しい米を収穫しようと4月2日から三日間かけて、支店、出張所6か所で水稲栽培講習会が開かれ、管内で稲作を営む組合員らが参加しました。

講習会では、五島振興局から、土づくりや苗の育成、水の管理や病虫害防除など、ポイントを押さえた栽培管理について説明されました。

特に近年は、カメムシが増加傾向にあるとして、籾からデンプンを吸うことで米粒に茶褐色の斑点が残る「斑点米」の原因となるため必ず防除を心掛け、せっかく育てた米が格落ちにならないようにと注意が呼びかけられました。



1株の本数を抑えて植えることで、分けつが促され太くて丈夫な茎となり、倒伏予防と整粒歩合向上につながると説明(本山支店)



水稲苗

## 徹底した管理で立派に育った苗をお届け。

●JAごとうの管内2か所にある育苗施設で、3月に種が蒔かれ育てられていた早期水稲の苗3万4千箱が4月9日から順次、組合員に配布されました。

「これまでの中で、指折りの立派な苗を届けることができました」とJAの担当者からは笑顔がこぼれます。

苗を受け取りに来ていた組合員からも「良い苗が出来ていたので安心しました。これから早速、田植えに取り掛かります」と喜ぶ声が聞かれました。

育苗の期間中は、大きさと質の揃った苗を育てるために、水や温度、湿度や光量などを成長に合わせて最適に管理する必要があるため、JAの育苗担当者は、3月の種まきから約1か月間、気を抜けない日々が続くといいます。

中には「米を作る人も減って、荒れた田んぼが増えてきたね」と心配する組合員もいました。



(写真左上下)黒蔵の育苗施設 箱苗をローラーコンベアで送り、組合員のトラックへ積み込みます

(写真右上下)富江の育苗施設





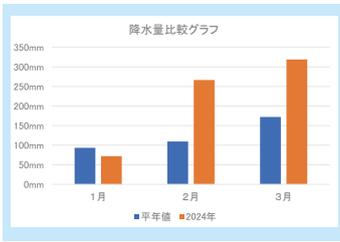
大麦

## 異常な降水量で、品質に大きな影響も。

●近年「異常気象」や「温暖化」の現象を身近に感じられます。降水量に加えて気温の上昇。今年1月で1.4度、2月で2.6度、3月で0.7度、平均気温が平年より高くなっています。



黄金色に色づき始めた大麦圃場（三井楽）



4月に入ると、日中の気温が20度を超える日が増えて圃場の大麦も色づき収穫の時期を迎えました。ところが今年春先から気象に大きな変化が見られ麦の作柄にも多大な影響を及ぼしています。気象庁のデータを見ると

平年の五島福江の降水量は1月からの3か月間で375ミリなのに対して今年は657ミリと約1.8倍の雨量を記録しています。月ごとにみると2月で2.4倍、3月で1.8倍の雨量となっており、特に3月の雨量は梅雨時期の6月に匹敵する量です。

ライスセンターの稼働に向けて準備を進めるJAの担当者は「作柄への影響は避けられません。特に4月15日に降った80ミリ近い大雨が更に品質を落すことになるでしょう」と大麦の収穫が本格化するのを前に心配そうに話しました。



ライスセンター

## 急ピッチで収穫するも、容赦ない雨で中断。

●JAごとう管内で作付けされている大麦(はるか二条)は約463㍏。収穫時期に続いた天候不順で品質の低下と収量の減少が顕著に。

4月19日、富江支店管内では「明日からまた雨が降る予報だから今日は刈れるだけ刈らないと…」と生産者が長続きしない天気と翻弄されながらも早朝から大麦の収穫に追われていました。

この状況に富江ライスセンターも荷受開始予定日を2日早めて18日から対応。

この日、収穫は日が暮れてからも続けられ、ライスセンターでは搬入される麦の荷受け作業が夜遅くまで行われました。

翌20日からの雨で3日間ほど麦刈りができない状況が続いた結果、4月24日現在、ライスセンターの荷受量は、計画の420㍏のうち、わずか80㍏に留まっています。



雨を前に急ピッチで行われる麦刈り（富江）



予定より2日早く開始された荷受け（富江ライスセンター）





## 辞令を受け取り、JA職員としてスタート。

●今年度、新たに6名の方がJAごとの職員として辞令を受けました。全国で人材不足が深刻な問題となる中で、これからの五島農業の発展のためにも欠かせない方々です。



早速、それぞれの配属先で勤務をスタートさせた6名の職員



これからのJAを担う職員に激励の言葉を贈る家永組合長

令和6年度の入組式が4月1日、本店で行われ、新採用職員5名と臨時職員等から登用された1名に家永嘉弘組合長から辞令が交付されました。

辞令を受け取った6名は緊張した面持ちで職員としての決意を表明。組合員や地域の方々へ

心のもったサービスを提供することを誓いました。

家永組合長は「JAは今、変わろうとしています。これからの時代に沿ったJAのあるべき姿に皆さんの手で変えていただきたい。それぞれの仕事に意欲と責任感をもって臨んで、一緒

にJAごとうを盛り上げていきましょう」と激励しました。

入組式を終えた6名は、本店で勤務する職員の前で挨拶した後、島内の支店や事業所を訪れ、翌2日には、それぞれの配属先でJA職員としての勤務をスタートさせました。



## 上地区Aコープ杯 **グラウンドゴルフ親睦大会**

## 絶好のGG日和に、ハツラツとプレー。

●JAの経営理念である「地域社会への貢献」の一環としてJAごとうではさまざまなスポーツ環境作りを行っており、今回のグラウンドゴルフ大会もその一つです。



3月16日、若松地区笛吹緑地公園のグラウンドで第9回上地区Aコープ杯グラウンドゴルフ親睦大会が開催されました。

大会は、JAの経営理念である「地域社会への貢献」の一

環として、グラウンドゴルフ愛好者の健康を保持や、相互の親睦と交流を深めるために毎年開催されています。

大会には、上五島地区管内から59歳から91歳までのグラウンドゴルフ愛好者154名



がエントリー。

この日は快晴に恵まれ、気温も暖かい絶好のグラウンドゴルフ日和とあって、参加者は和気あいあいとした雰囲気、ハツラツとプレーしていました。

白熱した大会を制したのは、

初打でホールに入れる「ホールインワン」を3度達成する大活躍を見せた若汐クラブの谷川玉江さん。準優勝には友遊会の江浜雅子さんが、第3位にはナッシーズの橋端義明さんが輝きました。

令和6年度 LA紹介

# ライフスタイルにベストな保障をご提案。



●LA (Life Adviser) は地域の皆様の人生設計のアドバイスやサポートを行い皆様とJA共済をつなぐ役目を担う職員です。

ライフアドバイザー



**寺北 祐次**  
上五島地区担当



**川崎 隆泰**  
上五島地区担当



**三宅 美喜**  
上五島地区担当

『ひと・いえ・くるま』の  
リスクへの備えは  
私たちに  
お任せください。



**出口 弘貴**  
下五島地区担当



**山口 雄輝**  
下五島地区担当



ライフアドバイザー

令和6年度 LA進発式

# 安心と満足をお届ける活動がスタート。



●JA共済の普及活動の中核をなすLAは、本年度も頻発する災害や日常生活に潜むさまざまなリスクへの備えを皆様へお届けしてまいります。

共済事業

新年度を迎えた4月3日、本店では、JAごとうLA進発式が行われました。

開会にあたり家永組合長は「地域の皆様から信頼されるJAであるためにJA共済は無くてはならないもの。その使命を果たすためにはLAの持つ役割は大きい。自身の力を発揮して、お客様から満足と信頼されるLAになってほしい」と挨拶しました。

全国共済農業協同組合連合会会長崎県本部の内山副本部長は、能登半島地震への対応についてふれ「報告されている被害件数は11万4000件で、調査には全国から連合会職員1200名を動員して、一日も早く共済金をお届けできるよう



LA進発式で激励の挨拶をする全共連長崎県本部の内山副本部長

に全力で取り組んでいます。調査も9割を終え、56%の共済金の支払いが完了して、700億円を超える共済金をお届けしています。最終的には、熊本地震の1480億円に匹敵する規模になると予想されます」と話した上で「地震のほかにも

日常生活を送る上では、時代が変わっても、リスクに備える保障の必要性は変わりません。LAの皆さんには、組合員、利用者の方々に安心をお届けする気持ちで本年度も最前線で頑張っていただきたい」と激励しました。



家永組合長の前に決意表明を行う山口LA

次にLA代表の山口職員が「地域住民の方々に大きな安心と満足を提供するため推進活動に邁進する」と決意表明がされると、最後に出席者全員で「ガンバロー三唱」が声高らかに唱えられ、新年度のLA活動がスタートしました。



## 子育て中の悩み相談や、おしゃべりを楽しむ。

●フレッシュミズ部会は、JAをよりどころに食や農業に関心のある若い世代の女性で作る組織で、農業をしていない女性も大歓迎です。さまざまな活動を通じて、自分たちが主役となり、楽しく交流し、学びあっていく組織です。

フレミズ活動



本年度の活動計画などが協議されたフレミズ部会総会



フレッシュの思いを語る部会長の仁田美鈴さん



JA全国女性協と共同開発

玄米発酵エキス(保湿剤として配合)  
国産米の原料を使ったハンドクリーム



ハンドクリーム

50g 1,100円(税込)

表記の値段は全農参考価格です。

JAごとうフレッシュミズ部会(以下フレミズ部会)は4月21日、総会を開き令和6年度の活動計画や収支予算などを決議しました。

部会長の仁田美鈴さんは昨年、長崎県では初めてJA全国女性組織協議会(全国女性

協)のフレミズ理事に就任。この1年を振り返り、「東京で全国各地の会員と協議する中でフレミズ活動は、食育を通して食と農業の大切さを子どもたちの世代に引き継ぐ素晴らしい組織だと改めて実感しました」と思いを語りました。

また、仁田部会長は今年4月にAコープから発売されたハンドクリームについてふれ「理事としてデザイン開発に携わり、2年かけてようやく発売されました。ぜひお試しください」と紹介しました。最後に、今年度の活動について

「子育て中のお母さんたちが悩みを相談し合い、おしゃべりを楽しむ場として今年も楽しい活動を工夫していきたい」と話しました。

## JAごとうフレッシュミズ部会/親子教室 いちご狩り



## いちごハウスに子どもたちの歓声が響く。

●子どもたちにとって、いちごは魔法のくだもの。色良く、香り良く、口の中に広がる芳醇な甘味。子どもたちが次の世代の子どもたちにも体験させてほしい。

フレミズ活動



「わぁー、きれいないちごがいっぱい!」「おいそう!」ビニールハウスに入るなり子どもたちの歓声が響きました。フレッシュミズ部会の総会が終わり、引き続き部会活動で親子教室の一環として行われた『いちご狩り』。

いちごの甘い香りが広がるビニールハウスの中は、子どもたちにとってまさに天国。練乳入りのコップを片手にハウス内を巡り、食べごろのいちごを見つけてはバクリ。「あまーい! おいー!」と喜ぶ子どもに親も「よかった

ね」と笑顔で応えていました。初めていちご狩りに参加したという親は「子どもが大好きないちごを食べる表情がたまりません。参加してよかったです」と喜んでいました。フレッシュミズ部会の活動は多彩で、みそ造りや豆腐作りなどの

料理体験を企画して活動。中には今回のいちご狩りのように、子どもと一緒に活動することもあります。このようにフレッシュミズ部会は、食と農をつなげ、次世代の子どもたちが安心して暮らせる地域づくりを目指しています。





JAグループの特典がいっぱい!  
JAカードがおトクだぞ!

初年度  
年会費無料  
(一般カード)



新規入会  
特典

ご入会&ご利用で

最大 **12,000円** 相当  
ポイントプレゼント!

キャンペーン  
登録必要

ご入会日から3ヵ月後末日までのショッピング  
ご利用金額合計額に応じてポイントプレゼント!

20,000円ご利用ごとに3,000円相当、最大で12,000円相当のポイントをプレゼントいたします。

ショッピングご利用合計額	プレゼントポイント数
2万円以上(～4万円未満)	750ポイント(3,000円相当)
4万円以上(～6万円未満)	1,500ポイント(6,000円相当)
6万円以上(～8万円未満)	2,250ポイント(9,000円相当)
8万円以上～	3,000ポイント(12,000円相当)

80,000円  
以上のご利用で  
最大  
ポイント

※特典の相当金額はポイント交換でキャッシュバックをご選択された場合の金額(1ポイントを4円換算)を記載しています。

JAカードのご利用でいつでもおトク!

JA直売所・ファーマーズ  
マーケットで

ご請求時に  
**5%割引**

JA-SS・ホクレンSSで  
給油1ℓにつき

ご請求時に  
**2円割引**

JAグループの店舗で  
(直売所、給油所は除く)

通常ポイント  
に加えて  
**+2%ポイント還元**

※一部対象外の店舗・施設や商品・サービスがございます。※JA直売所・ファーマーズマーケット、給油所(JA-SS・ホクレンSS等)でのご利用は、+2%ポイント還元特典の対象外です。  
※JAカードでのお支払いが対象です。電子マネーやコード決済等でのお支払いは、JAカードをご登録されている場合でも本特典は適用されません。

※各特典のポイントは「JAカード わいわいプレゼント」または「JAカード ゴールドポイントプログラム」でご利用いただけるポイントです。  
※本紙掲載の特典は2024年4月現在のものであり、予告なく内容の変更または終了する場合があります。※JAビジネスカード、JAコーポレートカード、JCBブランドのJAカードは、本紙掲載の特典の対象外です。

**JAカードの  
ご入会方法**

**WEBから**

JAバンク口座をお持ちのお客さまは、WEBからJAカード  
(クレジットカード単機能型)をお申し込みいただけます。  
<https://www.jacard.cr.mufg.jp/>

**店舗で**

お近くのJA店舗で直接お申し込みいただけます。

# 年金受取ご来店プレゼント企画

年金

のお受取りは

お取扱期間

2024年 2025年  
4/1 ▶ 3/31

J A で

新たに年金のお受取りをご指定いただいた方に

商品券※ 1,000円分  
プレゼント!

※商品券は農協関連施設で使用できる商品券です。



©よりぞう



## 対象となる方

- ①新たに受給される年金のお受取りをJAにご指定いただいた方
- ②現在、他行で受取中の年金のお受取りをJAにご指定いただいた方

※数に限りがございます。予めご了承ください。

詳しくはお近くの J A 窓口へお問い合わせください。  
J A ごとう

# 女性農業者のみなさんへ

農業者年金は今のあなたと  
老後のあなたを応援します

老後生活  
への備えは  
十分ですか？



**ポイント1** 「終身年金」で、女性の長い老後を**しっかりサポート**します。

**ポイント2** 家族経営協定を結べば**保険料の国庫補助**も受けられます。  
女性の農業経営への参画を**しっかり応援**します。

**ポイント3** 税制面で**大きな優遇措置**

詳しくは…   <https://www.nounen.go.jp>



## 施設作業員募集

作業場所	作業期間
育苗センター	3月～11月
アスパラ選果場	3月～10月
ブロッコリー選果場	12月～5月
高菜加工施設	12月～3月

詳細は本店 農産園芸部までお問い合わせください。  
☎0959-72-6214

## WEB年金相談会のお知らせ

年金についてのお困りごとを  
社会保険労務士へ相談してみませんか？  
**開催日** 毎月第2水曜日(祝日の際は翌営業日)  
**開催時間** 1)09:00～09:50 2)09:50～10:40  
3)10:40～11:30 4)11:30～12:20

詳細は本店金融部までお問合せ下さい  
☎0959-72-6212



高場 浄倫会館  
誠意と真心でご奉仕いたします  
事前のご相談も承ります

株式会社 JAごとう葬祭

【本店】  
〒853-0041 長崎県五島市籠淵町 2450  
電話 0959(72)8211 FAX 0959(74)5266

【上五島支店】  
〒857-4404 長崎県南松浦郡新上五島町青方郷 355-7  
電話 0959(52)2417 FAX 0959(43)1955



産直市場  
**五島がうまい**

住所：〒853-0041 五島市籠淵町2450番地 1  
電話：0959-88-9933 FAX：0959-88-9922  
**営業時間：9時～19時 (7月～8月)**  
**9時～18時30分 (上記以外の月)**

※農家レストランは10時30分～14時 (予約については別途)  
※土日限定バイキング 11時～14時  
料金 大人：1,500円 子ども：700円 (小学生以下)  
休業日：棚卸日 (9/末、3/末) 年始 (1/1・2・3)

## 編集 後記

ゴールデンウィークはいかがお過ごしでしたでしょうか。農家の皆様にとっては祝日はあまり関係のないものかも知れませんが、大型連休ということで旅行へ行かれた方も少なくないのではないのでしょうか。私自身は特にどこどこへ行った、ということはないのですが、島外に出ている友人が帰省しており、一緒に食事をしてきました。コロナ等もあり、久しく五島へ帰省していなかった友人でしたが、会うと昔同様すぐにくだらな話で盛り上がり、楽しい時間を過ごさせて頂きました。一つだけ少し悲しくなったのは、どこそこが痛い、健康診断等の体の悩みや健康に関する話題が会話に上がり始めたこと。年をとったなぁと感じてしまう瞬間でした。

(長瀧 俊一)